

10. インフォメーションマネジメントセンター関係

(1) SINET 通信の導入検討

吉村プランに掲げた外部との高速通信の確立として導入検討。

現在使用している通信回線は大きく2種類（KDDI 回線とぷらら回線）がある。

KDDI 回線は 10Mbps であり、主に教職員が使用していたが、平成 28 年 9 月に大幅な遅延がみられたため、教員の通信は学生と同じぷらら回線の 100Mbps に切り換えている。

KDDI 回線の 10Mbps では平成 29 年度から導入する学内無線 LAN を介した通信には心許ないため、SINET 通信の導入を平成 28 年 10 月中旬から検討。

現在の回線と比較し、安価で高速通信が可能な業者を選定し、平成 29 年度 8 月中旬導入を目指している。

(2) オープンソフトオフィスの普及促進

支出伺い等の内部向け回覧文書を LibreOffice 版の文書様式へ変換。

様々な様式との互換性が充実している利点を活かしてファイル変換に利用している。

使用しているバージョンにバラつきがある為、最新化する方法を確立する。

(3) 学生ネットワーク VPN の普及促進

利用する学生向けに図書館にて VPN 相談会を実施（20 人が参加）

平成 27 年度は説明会の参加者多数（約 50 名）だった為に平成 28 年度は情報教室から溢れない措置として事前申請制度を実施したが申請手続きを完了できた学生が僅か 2 名。個別の相談会を、ラーモンズにも協力を依頼し今後も継続して実施する。

(4) 無線 LAN 環境の導入整備管理

教務学生課で平成 29 年度に本稼働する学内無線 LAN を管理側として検討。

教員が接続できる教員用 Wi-fi の設定と学生が接続できる学生用 Wi-fi を基本として、施設利用者が外部通信する為のゲスト用 Wi-fi と設定変更等で使用する管理用 Wi-fi の 4 つの無線環境を構築した。学生用 Wi-fi は授業用内部サーバと履修登録サーバ以外の通信を行うことはできないが、将来的に学業で使用するクラウド（manaba）には接続できるようにし、自身のモバイル端末等で出席確認ができる環境を構築する。